



～ 地域とともに さらに伸びゆく 鶴田小 ～

つるだ

さつま町立鶴田小学校
学校便り 第4号
R8.7.14発行

成長する夏休みに！

校長 田 畑 悦 郎

子どもたちが待ちに待った夏休みがやってまいります。年を追うごとに、夏の暑さが一段と増しているような気がします。お互いに熱中症などには、くれぐれも気を付けていきたいものです。

夏休みが充実したものになるよう、ご家庭では以下のようなことに取り組んでみてください。



1 夢や期待がふくらむ目標を持たせる

夏休みを前向きに捉えさせ、「こんなことをやってみよう。」「あんなことに挑戦してみよう」などと、**親子で夢を大いに語ってください**。学習面、運動面、おうちでのお手伝い…何でもよいのです。その語りが、この夏休みを大きく左右していくものと思います。

子どもたちの大好きな夏休みが、「何もしなくていいから、夏休み大好き♥」とならないようにしましょう。

2 地域のいろいろな行事に参加させる

よく、『**人は人中（ひとなか）で育つ**』といわれます。

子どもたちは人との関わりの中で「自分は何をしたらいいかな」とか、「これをしたら、迷惑をかけるからやめておこう。逆にこんなことをしたら、きっと相手に喜んでもらえる」など、内省しながら学んでいき、社会性に関する判断力を高めていきます。**大いに人中へと、子どもの背中を押してほしいものです。**

また、保護者の皆様の中には、地域行事を計画されたり、子ども会育成会等に携わられたりする方もいらっしゃると思います。その際には、ぜひ**子どもたちに役割を持たせて**いただきたいと思います。行事に参加する子どもたちが、ただのお客さんにならないよう、**できる役割やお手伝いを与えて**ください。また、その役割などをしっかりできていたら、**いっぱい褒めてあげる**ことで、子どもたちの存在感や自己有用感が高まります。どうぞよろしくお願いいたします。

3 学習を充実させる

お子さんが立てた目標や計画にしたがって頑張っているか、**見届けや手助け**をしてあげてください。また、家庭での学習については、通知票を参考にしながら、**計算や漢字、苦手なところなどを繰り返し練習や学習をさせ**ましょう。『**継続は力なり**』です。また、毎日の**声かけ・見届け・確認**を必ずお願いします。

4 一人一役を担う

家庭での手伝いや約束事などを決めましょう。**家庭の一員としての自覚を高める**ためにも、お子さんに合った役割を、ぜひ任せてあげてください。

最後になりましたが、長い夏休み、子どもたちが事故等に遭わないことを願っております。また、むし歯や疾病等の治療は、可能な限り夏休みのうちに終わるよう、よろしくお願いいたします。

6月のいじめアンケート

6月は、いじめを6件認知しました。指導を行った上で経過を見守っています。

コミュニティ・スクール

CS

TSURUDA

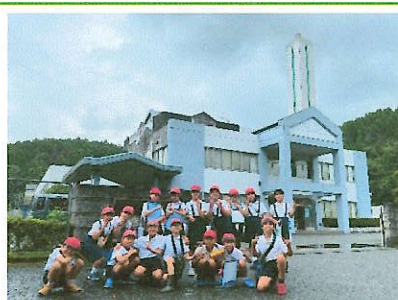
発行元 さつま町立鶴田小学校運営協議会

探究学習



探究学習が始まりました。それぞれが個人テーマを設定して探究していきます。地域の方々に協力を依頼することがあるかもしれません。よろしくお願いいたします。

クリーンセンター見学

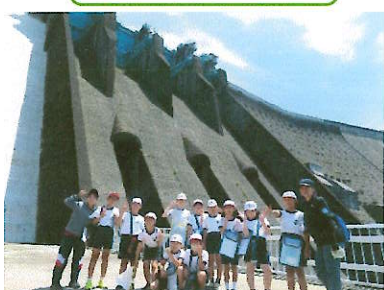


さつま町クリーンセンターでは、どのようにゴミが処理されているのかを学んできました。実際にクレーンでゴミを持ち上げているところを見せてもらい、子どもたちは大喜びしていました。



学校ブログQRコード

鶴田ダム



5年生が社会科見学で鶴田ダムに行きました。ダムの必要性やこんな大きなダムが自分たちの地域にあるということを誇りに思いました。

浄水場見学



4年生が社会科見学で浄水場に行きました。役場の方が、とてもわかりやすい説明をしてくださいました。子ども達もいろいろな質問をして、学びを深めていました。

いつもご覧になっていただき、ありがとうございます！

8・9月の主な行事予定

- 8月21日(金)：出校日
- 22日(土)：空き瓶回収(16:00～)
- 9月16日(水)：修学旅行(～17日)
- 17日(木)：学校運営協議会
- 18日(金)：6年生休養措置
- 1日遠足(1～3年生)
- 社会科見学(4・5年生)
- 27(日)：愛校作業(6:30～)

学校運営協議会

今回の学校運営協議会では、「最近感じた子どもの姿」ひとこと共有や、方向性等の確認、登下校時のカバンの重たさや水筒などの熱中症対策、防災マップを作成して子ども達に街歩きをさせてはどうか、などといったことが話題になりました。ありがとうございました。